

あつぎ市議会だより



第265号 発行日/2023年11月15日 発行/厚木市議会 編集/広報広聴特別委員会 〒243-8511 神奈川県厚木市中町三丁目17番17号 ☎046(225)2700

9月定例会議

決算、補正予算など20議案を認定・可決

一般質問22人が論議・議員提出議案2件を可決

第6回会議（9月定例会議）は、9月1日から10月5日までの会議期間35日間で開かれました。市長から初日・第2日に提出された議案は、教育委員会委員の任命のほか、令和4年度一般会計など7会計の決算、条例改正、不動産の譲与、工事請負契約の締結、市道の廃止・認定、令和5年度一般会計・国民健康保険事業特別会計補正予算の18議案です。このうち、教育委員会委員の任命を除く17議案は、質疑終了後、上程された請願・陳情と共に所管の常任委員会に付託されました。第2日から第4日までの3日間は、議員22人が登壇、一般質問が行われました。また、休会中に

各常任委員会・分科会が開かれ、付託された議案や請願・陳情に対し、慎重な審査が行われました。最終日、各常任委員長から審査結果が報告され、討論の後、委員会に付託された全議案を可決しました。また、教育委員会委員の任命について同意しました。さらに、議員から「保育所等保育施設の職員配置基準改善を求める意見書」（3面参照）と「国による義務教育財源の保障、教育の機会均等と水準の維持・向上並びに行き届いた教育の実現を求める意見書」（6面参照）の2議案が追加提出され、可決しました。



『秋色に染まる』（七沢）＝大坪 政文 様 撮影

教育委員の任命に同意

教育委員4人のうち、杉山繁雄氏（戸室）の任期満了に伴い、引き続き同氏を選任する議案が市長から提出され、賛成全員で同意しました。

令和4年度決算

認定した決算議案は、一般会計、特別会計（公共用地取得・後期高齢者医療・国民健康保険・介護保険事業）、事業会計（病院・公共下水道事業）の7件です。決算議案は、予算決算

条例の改正

可決した条例の一部改正議案は2件です。
◎火災予防条例 国の省令の公布に伴い、蓄電池設備に係る基準について改めるほか、所要の措置

不動産の譲与

本厚木駅高架下の自転車駐車場の廃止後に、その土地を地権者に返還するに当たり、駐車場施設を地権者に譲与するものを講ずるための改正

補正予算

可決した補正予算議案は、一般会計と国民健康保険事業特別会計の2件です。
◎学習支援センター・七沢自然ふれあいセンター・生きがいセンター・衛生プラント・公民館・玉川野球場維持管理事業費など 原油高などの影響による光熱費の高騰に対応するための増額
◎地域密着型サービス等整備補助金 県補助金の交付単価が引き上げられたことに伴う増額
◎児童館維持管理事業費 点検結果に伴う樹木の伐採などを行うための増額
◎歯科保健センター維持管理事業費 老朽化した歯科ユニットを更新する

市道の廃止・認定

可決した開発行為に伴う市道路線の廃止・認定議案は3件です。
◎三田地内の3路線を廃止・2路線を認定
◎長谷地内の1路線を廃止・3路線を認定
◎飯山地内の1路線を認定

工事請負契約

可決した工事請負契約の締結の議案は2件です。
◎ふれあいプラザ熱導管・自営線敷設計・施工業務

主な内容

- ◆一般質問 2～5面
- ◆広報広聴特別委員会から 3面
- ◆委員会・分科会の審査 6面
- ◆令和4年度決算の認定 7面
- ◆本会議の審議結果 8面

2面下段に続く

- ◎出産・子育て応援事業費 伴走型相談支援に係る経済的支援事業を引き続き実施するための措置
- ◎道水路等維持補修事業費 破損した施設の補修を行うための増額
- ◎あつぎ生活応援キャッシュバック事業費 物価高騰の影響を受けている市民の負担を軽減するための措置
- ◎道路施設維持管理事業費 樹木の伐採などを行い、通行の安全性を確保するための増額
- ◎道路維持補修事業費 経年劣化などによる道路損傷箇所を補修するための増額
- ◎公園緑地維持管理事業費 樹木の伐採などを行うための増額
- ◎厚木環状3号線交差点整備事業費 工期の見直しによる継続費の変更に伴う減額
- ◎市営住宅維持補修事業費 市営住宅・妻田東ハイツの受水槽を修繕するための増額



市政に関する 一般質問 要旨

9月定例会議では、9月7日、8日、11日の3日間にわたり、議員22人が一般質問を行い、市政全般の施策について市長などの考えを問いました。主な質問と答弁の要旨を紹介します(2~5面)。

校内フリースクール運営の人員確保の考え方は

新政あつぎ 望月 真実議員



問 学校運営協議会、地域学校協働活動やPTAと協働してはどうか。

答 学校教育部長 支援が必要な児童・生徒が安心して居場所にするため、支援内容などは個々の状況に合わせて考えることが大切である。

まずは、校内教育支援教室を含めた各学校の支援術のスキルを習得し、育児や介護をしながらテレワークで仕事ができるようにするため、どのような環境づくりに取り組んできたか。

答 協働安全部長 女性が活躍できる環境づくりのの一つとして、デジタル技術に関する知識やスキルなどを習得するためのデジタル人材育成講座を今後検討していきたいと考えている。

家庭系ごみの有料化に対する市の考えは

無党派 栗山 香代子議員



問 一般廃棄物処理基本計画での検討状況は。

答 石塚副市長 現状の家庭系ごみの排出量は目標値をほぼ達成しているため、有料化を具体的に検討する状況ではないと判断している。

●学校給食費無償化に伴う対応

問 アレルギーや長期欠席、私立学校に通ってからないアプリの導入などを検討できないか。

答 政策部長 アプリ導入は、職員の負担軽減やコスト削減、働き方改革などが見込まれる一方、セキュリティ要件や適正利用に向けたルールづくりなどの課題もあり、より効果的な方法を関係部署と検討していく。

1面下段から続く

て、被保険者、保険者に新たな負担が生じると予想されたためである。

問 マイナンバーカードの保有率や健康保険証利用登録の低さなどの現状を踏まえ、来年10月の健康保険証廃止は無理であることを、市民と直接関わる市こそが国に伝えるべきではないか。

答 市民健康部長 マインナンバーカードと健康保険証の一体化に当たり、国民や医療機関などに新たな負担や混乱が生じないように国に改善を要望した。引き続き国の動向を注視し、事務が円滑に進むよう対応していく。

●健康保険証廃止問題

問 報道機関からのアンケートに、廃止を延期すべきと回答した理由は。

答 市民健康部長 健康保険の資格確認において、国民や医療機関などに新たな負担や混乱が生じないように国に改善を要望した。引き続き国の動向を注視し、事務が円滑に進むよう対応していく。

●運動公園維持管理事業

●運動公園維持管理事業費 ナラ枯れが発生している樹木を伐採するほか、老朽化した体育館の備品を更新するための増額

●運動公園維持管理事業費 高圧受変電設備を修繕するための増額

●小学校・中学校給食調理経費 材料費の高騰対応などに伴う増額

●体育施設維持補修事業費 スポーツ広場などの修繕、樹木の伐採などを行うための増額

●小学校・中学校・及川球技場・南毛利スポーツセンター維持補修事業費 不具合が生じている施設を修繕するための増額・措置

【補正後の予算額】

992億6322万3千円(9億318万4千円増)

【国民健康保険事業特別会計の歳出内容】

賦課事務費の増額

【補正後の予算額】

221億407万円(2607万円増)

補聴器の購入費助成を拡充していく考えは

公明党 山崎 由枝議員



問 難聴の人が増えている。補聴器の購入費助成の拡充を再検討する考えは。

答 福祉部長 多くの方からの拡充の声を確認しており、高齢者の介護予防や認知症予防も図ることができると、より良いサービスが提供できるように、前向きに検討していきたい。

問 難聴の人が増えている。補聴器の購入費助成の拡充を再検討する考えは。

答 福祉部長 多くの方からの拡充の声を確認しており、高齢者の介護予防や認知症予防も図ることができると、より良いサービスが提供できるように、前向きに検討していきたい。

女性が活躍できる環境づくり

福祉部長 今後、検討していきたい。

問 女性が活躍できる環境づくり

答 福祉部長 今後、検討していきたい。

带状疱疹ワクチン接種の助成実施の考えは

公明党 白川 美作江議員



●障がい者の交通環境整備

問 視覚障がい者が安心して横断歩道などを渡る環境整備の取り組みは。

答 市長 今後も、人に優しい歩行空間の形成に向け、ハード、ソフトの両面から安心・安全なまちづくりに取り組みしていきたい。

問 本厚木駅前の音響

問 带状疱疹発症後、20代の患者に後遺症の後神経痛が起きているが、ワクチン接種で重症化も後神経痛も防ぐことができる。接種しやすい環境をつくるために助成は必要で、接種費用が高額でためらっていた方などの

問 带状疱疹発症後、後押しになると思うが、実施の考えは。

答 市民健康部長 任意接種だが、リスクと有効性を考慮し、助成の具体的な検討を進めたい。

●骨粗しょう症検診

問 女性は40代以降、骨粗しょう症のリスクが

都市公園の利用と管理の課題と具体的な解決策は

新政あつぎ 高村 真和議員



問 一定規模以上の公園に、施設と植栽の管理者を置く考えは。

答 都市整備部長 面積に関係なく、配置の必要性を検討していきたい。

問 管理台帳の状況は。

答 都市整備部長 公園台帳で管理しているが、過去の修繕情報などとの一元化に向け調整する。

問 地元からの要望書に対し、文書で回答する必要性について見解は。

答 都市整備部長 内容によっては修繕まで時間を要するため、回答方法について検討する。

問 公共性の高い取り組みの公園利用料を減免

する考えは。

問 都市整備部長 規則のつとり、団体の特性や活動内容などから判断している。

問 旭町のどんぐり公園と市役所南側の大手公園の喫煙場所を、明確に区分けする考えは。

答 都市整備部長 看板などで周知しているが、場所が分かりづらいとのご意見もあるため、対策を検討していきたい。

●広域獣害防護柵の修繕

問 早期に完了してほしいが市の考えは。

答 環境農政部長 年度内の完成を目指したい。

●クールシエアスボット

議員提出議案

可決した議員提出議案は2件です(3・6面参照)。

問 空調設備がない公民館のロビーをクールスポットにする手法は。

答 社会教育部長 空調設備のある部屋から扇風機で涼しい空気を送ることなどが考えられる。

災害ケースマネジメントを導入する考えは

公明党 寺岡 まゆみ 議員



被災者が抱える住まいや生活上の不安などの多様な課題を伴走型で支援するため、導入する考えはあるか。

市長 被災者一人一人の状況などを把握するとともに、専門的知識を持つ関係者と連携しながら課題解消に向けた継続的な支援は、大変重要であると認識している。

市立中学学習評価と課題

定期テストを全廃し、代わりに単元ごとの小テストなどで評価を行う学校がある。これだけ大きな変化は生徒、保護者の同意の下に行われるべきとの声が届いているが、周知についての実態をどう把握しているか。

学校教育部長 10月の中学校選択制保護者説明会などの機会を通して、学習評価に係る学校の方針などを丁寧に説明し、生徒、保護者の理解を得ることが大切だと認識している。

不登校児童・生徒の支援

メタバース(仮想空間)などを活用したコミュニケーションの支援があるが、導入の考えは。

学校教育部長 市がオンライン上につくる仮想空間に自宅から参加してもらい、他の参加者や支援者と簡単なゲーム

メタバース(仮想空間)などを活用したコミュニケーションの支援があるが、導入の考えは。



自治会活動の支援や活性化に向けた取り組みは

ネクストあつぎ 田口 孝男 議員



自治会活動の現状と課題は。

市長 自治会は、地域コミュニティづくりをはじめ、災害時に共助の要としての役割を担っているほか、環境や福祉、防犯など、市と協働したまちづくりにも取り組んでいる。超高齢社

会の進展に伴い、加入率の低下や役員の担い手不足などが課題となっているため、自治会連絡協議会と協働して課題解決に取り組んでいく。

課題の要因は。

協働安全部長 1人暮らし世帯や女性・高齢者雇用の増加など、ラ

介護士・保育士の確保に向けた取り組みは

あつぎの会 高橋 伸也 議員



取り組み状況は。

市長 介護職については、人材確保に向けた就職相談会の開催や研修費の補助など、事業所への支援に努めている。また、保育士については、就労応援給付金や奨学金返済などの助成金支給のほか、雇用サポート事業補助金の交付や就職相談会を実施している。

事業所説明会等実施事業の内容は。

福祉部長 介護保険と障がい福祉の事業所が人材確保の相談会「福祉のしごとフェア」を開催する経費の補助である。

相談会の実績と事業費約300万円に対する費用対効果は。

福祉部長 令和4年度は2回開催し、来場

イフスタイルの変化により、地域コミュニティに関わる機会や時間が減少したこと、また、自治会に加入するメリットを感じづらいことなどが原因であると考えている。

加入促進の取り組みは。

協働安全部長 市内転入時のチラシ配布、市ホームページ、広報あつぎ、駅前電子看板による普及啓発、不動産関係団体との協定などに取り組んでいるほか、市職

者116人中、16人が就職につながった。福祉の仕事は命に関わる重要なものであり、採用に結びつかないケースもあるが、支援を継続したい。

保育士の配置基準の改善を行う考えは。

こども未来部長 入所児童が安心・安全に過ごせるよう、国の基準では1歳児6人に対し職員1人の配置としているところを市では4対1に、3歳児は国が20対1のところを市では15対1としている。さらなる改善のため、保育士確保による体制の充実に努め、子育ては厚木に限ると言われる保育環境を目指す。

員も加入し地域活動に参加するよう周知徹底している。今後は、回覧板のICT化などにより会員の負担軽減を図るとともに、自治会活動があるからこそ安全で清潔な環境で生活できることなど、重要性を周知していく。

市議会 継ぐ

市議会 継ぐ

市議会 継ぐ

市議会 継ぐ

市議会 継ぐ

市議会 継ぐ

市議会 継ぐ

市議会 継ぐ

市議会 継ぐ

厚木市議会 会議録検索



あつぎ市議会 だより



厚木秦野道路の早期完成に向けた取り組みは

ネクストあつぎ 堀江 克己 議員



積極的に取り組んでいるが、取り組みは。

理事 国などの関係者に対して積極的な要望活動を行っているほか、平成30年度から用地国債先行取得制度を活用し、今年度からは、未事業化区間において、事業化後に用地取得が円滑に進められるよう、地籍調査にも取り組んでいる。

今年も、国と連携し早期完成に向け一生懸命に取り組んでいく。

地域コミュニティ交通

現状は。

市長 バス停から離れた地域にお住まいの方、特に車の運転ができない高齢者の皆さまに対し、日常生活に必要な移動手段を確保することを目的に導入を進めている。今後は、コンパクト・プラス・ネットワーク型都市構造のさらなる充実に向けて、地域特性に合った移動サービスについて、地域の皆さまと協働し、進めることが重要であると考えている。

アユを活用した観光振興

厚木名産のアユは貴重な観光資源であると

広報広聴 特別委員会から

4年に1度の市議会議員選挙が7月9日に行われ、8月より新たなメンバーとなって新議会がスタートしました。残念ながら、投票率は過去最低となる36・47%でしたが、新人議員7人が加わり、市議会における議論がさらに活発なものになればと思っています。

広報広聴特別委員会ではこれまで、開かれた議会を目指し、市民の皆さまや各種団体と意見交換会を年2回のペースで開催してきました。コロナ禍においては、対面だけでなくオンラインにより実施するなど、開催方法を工夫してきました。今後も市民の皆さまにさらに市議会を身近に感じていただける取り組みを進めるとともに、市議会からの一層の情報発信について、全議員で議論を重ねてまいります(松本樹影)

保育所等保育施設の職員配置基準改善を求める意見書

議員提出 議案第4号

保育施設の職員配置基準は長い間見直しがされておらず、特に4～5歳児においては保育士1人につき30人としており、国際的に比較しても低い水準である。また、保育士の平均月給は全産業平均より低く、責任と見合わない処遇から離職や新規採用者が集まらず人員不足が一層深刻化している。子供たちの安全を第一に、保育の質の維持・向上に努めている保育士の離職防止と人材確保に向け適切な配置基準への改善と財源確保が必要である。

よって、国においては、保育士の保育施設配置基準を少なくともOECD先進国並みの配置基準に改善するとともに、必要な財源を十分に確保するため、次の事項について実現されるよう強く要望する。

- 1 保育施設の配置基準を引上げ、保育士の増員を図ること。
- 2 保育施設・学童保育施設等職員の処遇を改善し、標準的な労働者の年収を確保するための予算を措置すること。また、正規職員としての就労を希望する非正規職員の正規化及び雇用安定を促すための支援策を講じること。
- 3 公定価格を引上げ、保育職場で働く全ての職員の処遇改善を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和5年10月5日

【提出先】衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、内閣府特命担当大臣(少子化対策)

市長の選挙公約「スポーツの聖地」の考え方は

ネクストあつぎ 山口 保子議員



野球場、サッカー場などの施設整備の考え方は、また、「スポーツの聖地」にふさわしいソフト事業の進め方は、

市長 全国規模の大会やトップリーグの試合が開催できる施設を整備するなど、各種競技の中心地となるスポーツ環境の充実を図ることが重要と考えている。また、整備された施設を活用し、トップアスリートの

児童・生徒の通学

現状は、
教育長 地域や関係機関などと連携を図りながら、安全を第一にした取り組みを進めている。
児童・生徒が減少

口腔保健の推進に関する条例を制定する考えは

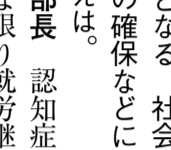
公明党 川口 仁議員



国、県と連動して、共通の理念の下に実効性の高い歯科医療政策を推進することが重要と考えられているが、市の考えは、
市長 基本法制定を受け、第9期高齢者保健福祉計画に位置付ける。
今回の基本法の大きな転換点となる、社会参加の機会確保などについての考えは、
福祉部長 認知症の方が可能な限り就労継続ができるよう支援することや、症状に応じた社

家庭系ごみの有料化と戸別収集の今後の方向性は

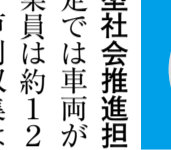
ネクストあつぎ 神子 雅人議員



ごみ収集の有料化の考え方は、
市長 一般廃棄物処理基本計画では、ごみ減量化の進捗により有料化の導入を検討するとしているが、年度ごとの目標を達成しており、導入は必要ないと考えている。
戸別収集を市内全域で実施した場合に必要な車両数・作業員数は、また、段階的に実施していく考えはあるか。

ごみ袋有料化の今後の方向性は

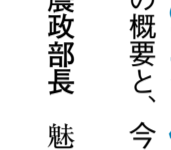
無党派 高田 浩議員



ごみ袋有料化は市長のイメージが悪くなるの可能性があるが、見解は、
市長 以前から、そういったことを思っていないし、言ったこともない。この議会において、有料化はしないと明言したところである。
公共施設の階級利用
歩くことによるエネルギー消費量や運動効果についての論文がいくつもある。厚生労働省も、

まちづくりeスポーツを活用する考えは

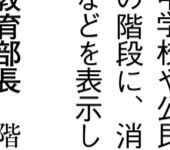
あつぎ一新 小嶋 正博議員



eスポーツは、年齢や性別、体力に関係なく参加できるとともに、VR(仮想現実)、ゴーグルなどで旅行やダイビング、射撃の体験などができ、高齢者にも取り組みやすく、コントローラー操作で手や指を使うコミュニケーションにより認知症予防にも効果がある中、将来にわたるより良い教育環境の維持を目指すし、適正規模・適正配置に関する基本方針が策定された。この取り組みにより通学区域が広域になり、負担が大きくなることを考える。そこで、スクールバスの導入を提案するが、いかがか。
教育総務部長 基本方針で、望ましい通学距離、時間を上回る場合の通学負担軽減策の一つとして、スクールバスの実行を定めている。地域の事情などを考慮し、最適な方策である場合には導入に向けて検討する。
会参加支援の取り組みが必要であると考えられている。
市民相談体制の充実
市民に寄り添い型解決に取り組みむ伴走型支援体制や、ワンストップ型の体制の充実について、新庁舎への移転や組織の機構改革を考慮した中で市の考えは、
総務部長 庁舎移転後を見据え、市民の皆さまの相談に応じたサポートを行う連携機能を実施し、各窓口との連携に関する検討状況と整合を図った組織体制の検討も進めていきたい。

小・中学校の熱中症対策の指針を作成する考えは

あつぎの会 名切 文梨議員



市が参考にして、
市のガイドラインは、県立高校や中等教育学校向けに作られている。現場の声を聞きながら実情に合わせた分かりやすいガイドラインやマニュアルを作成する考えは、
学校教育部長 県のガイドラインに準じて対応しているが、例示と同じように対応できないことがある。地域の特性や学校の実態に即した市のガイドライン作成に取り組んでいきたい。
全国大会等出場奨励金
交付対象をスポーツにも広げる考えは、
協働安全部長 市民や文化芸術団体の皆さまの活動が活発に行われるよう、制度の創設に向けた検討をしていく。
整備計画は、いつ頃定められるか。
都市整備部長 未定だが、施設の配置などの基本的な検討を進めており、今後、関係機関との協議を重ね、都市計画決定をしていく。
セーフティコミュニティ
現状と今後は、
協働安全部長 刑法犯の認知件数が80%程度減少するなどの成果があるが、国際認証に多くの費用がかかるため、今後は他市の状況を注視しながら議論していく。
インターナショナルセーフスクールの現状と今後は、
学校教育部長 認証校3校の取り組みを紹介するリーフレットを全校に配布している。今後、

学校給食費無償化の今後の方向性は

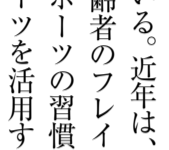
あつぎ一新 井上 武議員



本市の発展には必要不可欠で、どんなことがあろうと進めたいと私も思っている。現状認識と今後の方向性は、
市長 来年4月からの実施に向けアンケートの実現に向けて、
者へ特定の健康器具を薦めることにつながる恐れがあるため、健康器具は使わず身の回りにあるものを使って手軽にできる運動で実施している。

命と健康を守る暑さ対策は

ネクストあつぎ 奈良 直史議員



中学生の各種スポーツ大会で夏季に行われている配慮は、
学校教育部長 大会は中学校体育連盟が主催している。運営については各種目の特性に応じた熱中症予防に取り組みしており、テントやミストシャワーの設置など環境の整備、熱中症計を活用した競技の実施検討や時間的工夫、競技中の水分補給や日陰で体を冷やす発生抑制の周知啓発、生ごみ処理機の購入補助制度などを推進している。
市には令和9年3月までに家庭系ごみの排出量を平成14年の排出量の50%まで削減する目標がある。この具体的な目標数値が市民の皆さまにあまり認知されていない印象があるが、周知するためにはどのような取り組みを行っているのか。
循環型社会推進担当部長 毎年、広報あつぎへの掲載やチラシを全戸配布し、市民の皆さま一人一人にごみの削減にご協力いただけるよう周知している。今後も、ごみの減量化、資源化、計画に定めた取り組み目標を周知していきたい。

自治基本条例における市民参加手続きの環境は

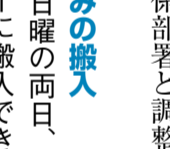
あつぎの会 高田 昌慶議員



条例第6条にある市民の知る権利、参加する権利について、小学生なども手続きしやすい環境は整っているか。
協働安全部長 当該権利は、子どもや外国籍の方にも当然保障される。資料を分かりやすく作成するよう努めているが、漢字にルビを振ったり一部多言語化したりするなど、対応の調査研究をしっかりと進めていきたい。

スポーツの聖地に向けた施設整備の考えは

新政あつぎ 高橋 知己議員



維持管理に必要な費用や市の財政負担、整備手法などを検討しているか。
社会教育部長 全国規模の大会が開催できる施設となれば、維持管理費用も大きくなるが、導入や既存施設の再整備といった方向性を調査し、整備の判断材料とする。初期費用、維持管理費など、財源を確保する

荻野の観光資源活用に伴う道路整備の状況は

あつぎみらい 松本 樹影議員



愛川町、荻野、飯山の名所旧跡などの観光資源を巡るルートは魅力的だと考えるが、その際に不可欠となる道路ネットワークの現状と課題は、
道路部長 計画画道路、圏央道などの広域ネットワークに加え、国道129号や246号、地域間を結ぶ県道などが整備されているが、この利便性から交通量が多く、一部の幹線道路に混雑が発生している。
環境機能のある道路が不十分な状況の中、愛川町と結ぶ(仮称)活用することは可能か。
都市整備部長 自由に使える広場として利用することを目的としたコミュニティパークという制度があり、地元自治会の条件を満たした場合に設置が可能となる。制度を活用できるかどうかは、土地所有者である市と市の関連部署と調整を図る必要がある。

学校給食費無償化の今後の方向性は

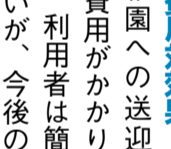
あつぎ一新 岩崎 一弥議員



7月の選挙では、一般廃棄物処理基本計画に検討が明記されていた家庭系ごみの有料化の反対を訴え掛け、1772票という多くの市民の方からの負託を受けた市議会へ送り出した。選挙後に市長自らの言葉で有料化を検討する必要はないとされたことは、この選挙戦での民意の反映であると考えられる。現在の無償での収集体制を継続するには、ごみ削減目標の達成という前提があることと理解しているが、そのための取り組みは、
市長 ごみの排出量は減量化の取り組みにより順調に推移しているため、有料化を導入する必要はないと考えている。ごみの減量化に向け、

家庭系ごみ有料化について見解は

あつぎ一新 岩崎 一弥議員



7月の選挙では、一般廃棄物処理基本計画に検討が明記されていた家庭系ごみの有料化の反対を訴え掛け、1772票という多くの市民の方からの負託を受けた市議会へ送り出した。選挙後に市長自らの言葉で有料化を検討する必要はないとされたことは、この選挙戦での民意の反映であると考えられる。現在の無償での収集体制を継続するには、ごみ削減目標の達成という前提があることと理解しているが、そのための取り組みは、
市長 ごみの排出量は減量化の取り組みにより順調に推移しているため、有料化を導入する必要はないと考えている。ごみの減量化に向け、

学校給食費無償化の今後の方向性は

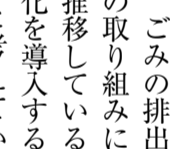
あつぎ一新 井上 武議員



本市の発展には必要不可欠で、どんなことがあろうと進めたいと私も思っている。現状認識と今後の方向性は、
市長 来年4月からの実施に向けアンケートの実現に向けて、
者へ特定の健康器具を薦めることにつながる恐れがあるため、健康器具は使わず身の回りにあるものを使って手軽にできる運動で実施している。

命と健康を守る暑さ対策は

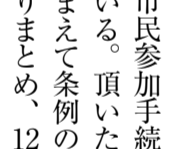
ネクストあつぎ 奈良 直史議員



中学生の各種スポーツ大会で夏季に行われている配慮は、
学校教育部長 大会は中学校体育連盟が主催している。運営については各種目の特性に応じた熱中症予防に取り組みしており、テントやミストシャワーの設置など環境の整備、熱中症計を活用した競技の実施検討や時間的工夫、競技中の水分補給や日陰で体を冷やす発生抑制の周知啓発、生ごみ処理機の購入補助制度などを推進している。
市には令和9年3月までに家庭系ごみの排出量を平成14年の排出量の50%まで削減する目標がある。この具体的な目標数値が市民の皆さまにあまり認知されていない印象があるが、周知するためにはどのような取り組みを行っているのか。
循環型社会推進担当部長 毎年、広報あつぎへの掲載やチラシを全戸配布し、市民の皆さま一人一人にごみの削減にご協力いただけるよう周知している。今後も、ごみの減量化、資源化、計画に定めた取り組み目標を周知していきたい。

荻野の観光資源活用に伴う道路整備の状況は

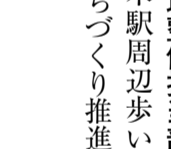
あつぎみらい 松本 樹影議員



愛川町、荻野、飯山の名所旧跡などの観光資源を巡るルートは魅力的だと考えるが、その際に不可欠となる道路ネットワークの現状と課題は、
道路部長 計画画道路、圏央道などの広域ネットワークに加え、国道129号や246号、地域間を結ぶ県道などが整備されているが、この利便性から交通量が多く、一部の幹線道路に混雑が発生している。
環境機能のある道路が不十分な状況の中、愛川町と結ぶ(仮称)活用することは可能か。
都市整備部長 自由に使える広場として利用することを目的としたコミュニティパークという制度があり、地元自治会の条件を満たした場合に設置が可能となる。制度を活用できるかどうかは、土地所有者である市と市の関連部署と調整を図る必要がある。

自治基本条例における市民参加手続きの環境は

あつぎの会 高田 昌慶議員



条例第6条にある市民の知る権利、参加する権利について、小学生なども手続きしやすい環境は整っているか。
協働安全部長 当該権利は、子どもや外国籍の方にも当然保障される。資料を分かりやすく作成するよう努めているが、漢字にルビを振ったり一部多言語化したりするなど、対応の調査研究をしっかりと進めていきたい。

スポーツの聖地に向けた施設整備の考えは

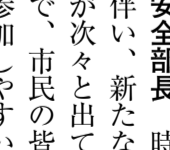
新政あつぎ 高橋 知己議員



維持管理に必要な費用や市の財政負担、整備手法などを検討しているか。
社会教育部長 全国規模の大会が開催できる施設となれば、維持管理費用も大きくなるが、導入や既存施設の再整備といった方向性を調査し、整備の判断材料とする。初期費用、維持管理費など、財源を確保する

荻野の観光資源活用に伴う道路整備の状況は

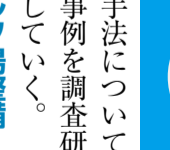
あつぎみらい 松本 樹影議員



愛川町、荻野、飯山の名所旧跡などの観光資源を巡るルートは魅力的だと考えるが、その際に不可欠となる道路ネットワークの現状と課題は、
道路部長 計画画道路、圏央道などの広域ネットワークに加え、国道129号や246号、地域間を結ぶ県道などが整備されているが、この利便性から交通量が多く、一部の幹線道路に混雑が発生している。
環境機能のある道路が不十分な状況の中、愛川町と結ぶ(仮称)活用することは可能か。
都市整備部長 自由に使える広場として利用することを目的としたコミュニティパークという制度があり、地元自治会の条件を満たした場合に設置が可能となる。制度を活用できるかどうかは、土地所有者である市と市の関連部署と調整を図る必要がある。

命と健康を守る暑さ対策は

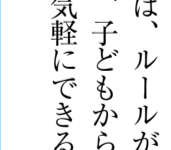
ネクストあつぎ 奈良 直史議員



中学生の各種スポーツ大会で夏季に行われている配慮は、
学校教育部長 大会は中学校体育連盟が主催している。運営については各種目の特性に応じた熱中症予防に取り組みしており、テントやミストシャワーの設置など環境の整備、熱中症計を活用した競技の実施検討や時間的工夫、競技中の水分補給や日陰で体を冷やす発生抑制の周知啓発、生ごみ処理機の購入補助制度などを推進している。
市には令和9年3月までに家庭系ごみの排出量を平成14年の排出量の50%まで削減する目標がある。この具体的な目標数値が市民の皆さまにあまり認知されていない印象があるが、周知のためにはどのような取り組みを行っているのか。
循環型社会推進担当部長 毎年、広報あつぎへの掲載やチラシを全戸配布し、市民の皆さま一人一人にごみの削減にご協力いただけるよう周知している。今後も、ごみの減量化、資源化、計画に定めた取り組み目標を周知していきたい。

学校給食費無償化の今後の方向性は

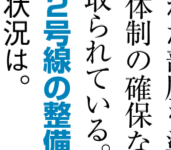
あつぎ一新 井上 武議員



本市の発展には必要不可欠で、どんなことがあろうと進めたいと私も思っている。現状認識と今後の方向性は、
市長 来年4月からの実施に向けアンケートの実現に向けて、
者へ特定の健康器具を薦めることにつながる恐れがあるため、健康器具は使わず身の回りにあるものを使って手軽にできる運動で実施している。

命と健康を守る暑さ対策は

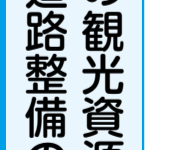
ネクストあつぎ 奈良 直史議員



中学生の各種スポーツ大会で夏季に行われている配慮は、
学校教育部長 大会は中学校体育連盟が主催している。運営については各種目の特性に応じた熱中症予防に取り組みしており、テントやミストシャワーの設置など環境の整備、熱中症計を活用した競技の実施検討や時間的工夫、競技中の水分補給や日陰で体を冷やす発生抑制の周知啓発、生ごみ処理機の購入補助制度などを推進している。
市には令和9年3月までに家庭系ごみの排出量を平成14年の排出量の50%まで削減する目標がある。この具体的な目標数値が市民の皆さまにあまり認知されていない印象があるが、周知のためにはどのような取り組みを行っているのか。
循環型社会推進担当部長 毎年、広報あつぎへの掲載やチラシを全戸配布し、市民の皆さま一人一人にごみの削減にご協力いただけるよう周知している。今後も、ごみの減量化、資源化、計画に定めた取り組み目標を周知していきたい。

荻野の観光資源活用に伴う道路整備の状況は

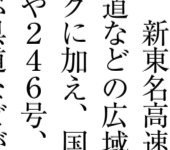
あつぎみらい 松本 樹影議員



愛川町、荻野、飯山の名所旧跡などの観光資源を巡るルートは魅力的だと考えるが、その際に不可欠となる道路ネットワークの現状と課題は、
道路部長 計画画道路、圏央道などの広域ネットワークに加え、国道129号や246号、地域間を結ぶ県道などが整備されているが、この利便性から交通量が多く、一部の幹線道路に混雑が発生している。
環境機能のある道路が不十分な状況の中、愛川町と結ぶ(仮称)活用することは可能か。
都市整備部長 自由に使える広場として利用することを目的としたコミュニティパークという制度があり、地元自治会の条件を満たした場合に設置が可能となる。制度を活用できるかどうかは、土地所有者である市と市の関連部署と調整を図る必要がある。

自治基本条例における市民参加手続きの環境は

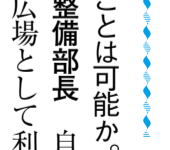
あつぎの会 高田 昌慶議員



条例第6条にある市民の知る権利、参加する権利について、小学生なども手続きしやすい環境は整っているか。
協働安全部長 当該権利は、子どもや外国籍の方にも当然保障される。資料を分かりやすく作成するよう努めているが、漢字にルビを振ったり一部多言語化したりするなど、対応の調査研究をしっかりと進めていきたい。

スポーツの聖地に向けた施設整備の考えは

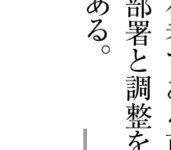
新政あつぎ 高橋 知己議員



維持管理に必要な費用や市の財政負担、整備手法などを検討しているか。
社会教育部長 全国規模の大会が開催できる施設となれば、維持管理費用も大きくなるが、導入や既存施設の再整備といった方向性を調査し、整備の判断材料とする。初期費用、維持管理費など、財源を確保する

荻野の観光資源活用に伴う道路整備の状況は

あつぎみらい 松本 樹影議員



愛川町、荻野、飯山の名所旧跡などの観光資源を巡るルートは魅力的だと考えるが、その際に不可欠となる道路ネットワークの現状と課題は、
道路部長 計画画道路、圏央道などの広域ネットワークに加え、国道129号や246号、地域間を結ぶ県道などが整備されているが、この利便性から交通量が多く、一部の幹線道路に混雑が発生している。
環境機能のある道路が不十分な状況の中、愛川町と結ぶ(仮称)活用することは可能か。
都市整備部長 自由に使える広場として利用することを目的としたコミュニティパークという制度があり、地元自治会の条件を満たした場合に設置が可能となる。制度を活用できるかどうかは、土地所有者である市と市の関連部署と調整を図る必要がある。

委員会・分科会の審査

条例改正・補正予算など

—主な質疑と答弁—



令和5年度補正予算、令和4年度決算などの議案について、委員会・分科会で
の主な質疑と答弁を紹介します。

総務企画

○令和4年度一般会計歳入歳出決算

各課が持ち合わせているSNSの登録者数は、

市では、LINE、ツイッター(現X)、インスタグラム、ユーチューブについて、公式アカウントを活用して情報発信を行っており、登録者数は、令和3年度と4年度を比較すると、6000人以上増加している。

急傾斜地安全対策事業について、工事補助金の対象要件は、

傾斜が30度以上、高さが2以上の自然または人工の斜面の工事において、対象工事費の3分の1、上限300万円を補助する。

自動体外式除細動器(AED)設置事業について、設置しているセブンイレブンの店舗数と使われた件数は、

現在、市内58店舗

市民福祉

○令和4年度一般会計歳入歳出決算

民生費について、実質増額だったが、反省点は、

これから高齢者が増えていく中で医療保険介護保険などの制度を持続的に維持することが重要である。財源や施設の人材の部分もあるため、地方だけではなく国でも真剣に考えていただき、財源が維持できる方策を考えていく必要がある。

防犯カメラ設置費補助金について、画像データはどのように管理されているのか。

ガイドラインに基づき、設置した各自治会

環境教育

○令和5年度一般会計補正予算(第4号)

小・中学校給食調理経費増について詳細は、

食材の値上げが頻繁に行われる中、献立の工夫などにより給食の質を落とすことなく提供してきたが、今後、基準を満たす給食の提供が困難になることが予想されるため、増額補正を計上した。

来年度から実施予定の給食費無償化に伴い、学校給食費管理システムの改修を実施する。

○令和4年度一般会計歳入歳出決算

獣害防護柵維持管

理事業について、どのよう
な要望があったか。

毎月、地区の協議会から点検報告を受けており、修繕が行き届いていないといった話がある。

間伐材利用促進事業について、厚木市産材の積み木を新生児の家庭に配布する場所と配布数の実績は、

令和4年8月から、アミューあつぎ内の「あつまる」で引き換えを開始し、441セットを配布した。

小学校通学路安全点検ウェアラブルカメラ導入事業について、実際の運用はどうだったのか。

1、2学期に児童のランドセルにカメラを装着して、全小学校の各1路線を撮影した後、通学路の安全対策協議会で検証し、改善につなげたところである。

実際の改善事例は、
登校時、横断歩道の手前で横断してしまいう箇所があり、歩道にガードパイプを設置することで、車道に降りられないように誘導した事例や、見通しの悪い交差点にカーブミラーを設置したり、カラー塗装を施したりといった事例がある。

都市経済

○令和5年度一般会計補正予算(第4号)

商業活動振興事業費増について、あつぎ生活応援キャッシュバック事業の概要は、

市内店舗で1万円以上の買い物をした市民を対象に30000円のキャッシュバックを行う。

12月上旬以降に購入した商品のレシートが対象となり、令和6年1月中旬までの申請で、1人1回、先着12万人を対象に実施する予定である。

○令和4年度一般会計歳入歳出決算

松川サク工業振興基金事業について、松川サク氏は、第1号の名誉市民であり、実業家としても知られ、人権を重んじた活動やボランティア活動にも熱心な方であるが、周知をどのように行っているか。

青少年発明コンクールを募集する際に、松川サク氏のご寄附により、事業を実施していること、また、コンクール作品を地下道で展示する際には、今までの功績や名誉市民であることなどを広報している。

アミューあつぎ運営管理事業について、テナントフロアで1億円ほどの収入があったが、周辺商業ビル並みの賃料で貸すことができているのか。

周辺の商業テナントの家賃相場を基本に、広さや契約年数などの条件を含めた交渉を行い、概ね市場の相場に合った金額で契約している。

防災都市づくり計画策定後の活用方法は、本計画策定後の活用方法は、また、市民とどのような形で共有していくのか。

大規模災害に見舞われた際、自分たちの地域をどのように復興していくのか、その方針を共有していくため、地域住民とまち歩きなどを行う復興まちづくり訓練を実施していく。また、防災訓練などの機会に地域の災害リスクを共有する取り組みなどを考えている。

道路維持補修事業について、令和4年度に道路冠水監視カメラを設置したことで、どのような効果が期待されるか。

台風やゲリラ豪雨などにも対応できるように、道路部職員にメールが配信されるとともに、冠水通行注意や冠水通行止めを表示するシステムと、今回設置した監視カメラにより、水位の状況を観測することで、交通の安全性の確保に努められる。

国による義務教育財源の保障、教育の機会均等と水準の維持・向上並びに行き届いた教育の実現を求める意見書

議員提出
議案第5号

国は、全ての国民が持つ教育を受ける権利を保障する立場にあり、子供たちが一定水準の教育を受けられる環境を整えるには、3分の1に引き下げられた義務教育費国庫負担制度を2分の1へ復元するとともに、義務教育教科書無償給与制度を堅持する必要がある。

学校現場における課題が複雑化・困難化する中、子供たちの豊かな学びと育ちを実現するためには、教職員定数や専門スタッフの拡充などの施策が最重要課題である。あわせて、小学校の学級編制標準が段階的に35人に引き下げられるが、中学校においても少人数学級の必要性は変わらないことから、実現を求めるとともに、きめ細やかな指導を行うためにも、今後は30人以下学級の実現が望まれる。

また、小学校高学年教科担任制の加配は、これまで措置されていた少人数・T・T加配を維持した上で拡充する必要がある。あわせて、スクール・サポート・スタッフの配置によって、教職員の業務は軽減されており、今後、常勤化が必要である。

全国の不登校児童・生徒数が過去最多となる中、神奈川県においてはスクールカウンセラーの配置を大幅に増やしたが、小学校への配置が不足している。本来、国の予算において全ての学校に配置される必要があり、その役割を十分に果たすためにも常勤化できるだけの財源確保が必要である。

- よって、2024年度政府予算編成において次の事項が実現されるよう強く要望する。
- 1 教育の機会均等、水準の維持・向上、無償制の維持に不可欠な義務教育費国庫負担制度を存続・拡充させること。また、学校事務職員・学校栄養職員をその対象から外さないこと。さらに、義務教育教科書無償給与制度を継続すること。
- 2 行き届いた教育を実現するために、小学校の35人以下学級を計画的に進め、中学校での35人以下学級を早急に制定すること。また、30人以下学級の実現に向けて検討すること。
- 3 学校の働き方改革・長時間労働の是正を実現し、教職員が子供と向き合う時間を確保するために、加配の配置増など教職員定数改善を推進すること。また、スクール・サポート・スタッフ、介助員等の専門スタッフ職の拡充、教育環境を整備するための予算を確保・拡充すること。
- 4 子供たちの心に寄り添うための、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの拡充を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。
令和5年10月5日
【提出先】
衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣

令和4年度 決算の認定

令和4年度一般会計と四つの特別会計（公共用地取得事業・後期高齢者医療事業・国民健康保険事業・介護保険事業）の歳入歳出決算、二つの事業会計決算（病院事業・公共下水道事業）は、定例会議初日に予算決算常任委員会に付託され、部門別の分科会で分担して審査しました。9月22日に総務企画分科会、25日に市民福祉分科会、26日に環境教育分科会、27日に都市経済分科会を開催し、決算書および関係書類を基に、行政効果や財源の確保、予算執行の状況などについて活発な質疑が行われ、慎重に審査した結果、全会計とも認定すべきものと決しました。

ここでは、最終日の予算決算常任委員長報告に盛り込まれた要望事項を紹介いたします（原文のとおり）。

要望事項

予算決算常任委員会各分科会での審査の結果、最終日に川口仁予算決算常任委員長から要望事項が報告され、今年度および来年度以降の行財政運営への反映・対応を市長に申し入れました。

総務企画

1 行政サービスの維持・向上のため、DX推進における庁内各部署の取組をさらに充実するとともに、長期療養休暇の原因を調査するなど、職員健康管理に十分配慮されたい。

2 税の収納方法を工夫し収納率向上に取り組みなど、効率的な財政運営に努められたい。

3 行政の役割である危機管理、消防等の災害対策準備を十分に行い、災

市民福祉

1 超少子高齢化が進む中、高齢者の健康寿命延伸と幅広い世代への健康教育の推進に取り組むとともに、未来を担う子供を安心して産み育てることが出来る環境のさらなる充実を図られたい。

2 市民の命と生活を守る取組を充実するとともに、各分野における関係団体と連携を図り、保育・医療・健康づくり等の政策に必要な専門職等の人材確保に、より一層取り組まれたい。また、介護士や保育士の人材不足を解消するため、補助制度

環境教育

1 各部署が連携し、市民と一体となってカーボンニュートラル・脱炭素社会の実現を目指すとともに、各事業の垣根を越えた知見の共有に努められたい。また、教育関連施設の省エネルギー化の推進とさらなる計画的な節電に努められたい。

都市経済

1 気候変動に伴い激甚化する災害や地震等に備え、防災都市づくり計画に則したインフラ整備を早期に努められたい。

2 都市整備に当たっては、GIS地理情報システムのさらなる活用を努めるとともに、庁内各部署の事業の統合等を検討されたい。

また、委託料等の適正化を図るなど、費用対効果を検証して執行された

3 市民や企業が利用できる市、県、国の支援制度、補助制度については、分かりやすく閲覧、検索できる市ホームページの構築、また、多様な周知方法を検討されたい。

2 子供たちを取り巻く環境が複雑化する中で、多様なニーズを持つ児童・生徒や家庭状況に必要教育環境を整備するための財源の確保に努められたい。あわせて、教職員負担軽減及び人員確保を図られたい。

3 農業従事者の高齢化や近年の肥料等の物価高騰に対して、安定した農業経営を支援するための財源確保に努めるとともに、地産地消などの地球環境に負担の少ない農業や農福連携の推進に取り組まれたい。

令和4年度決算の内容

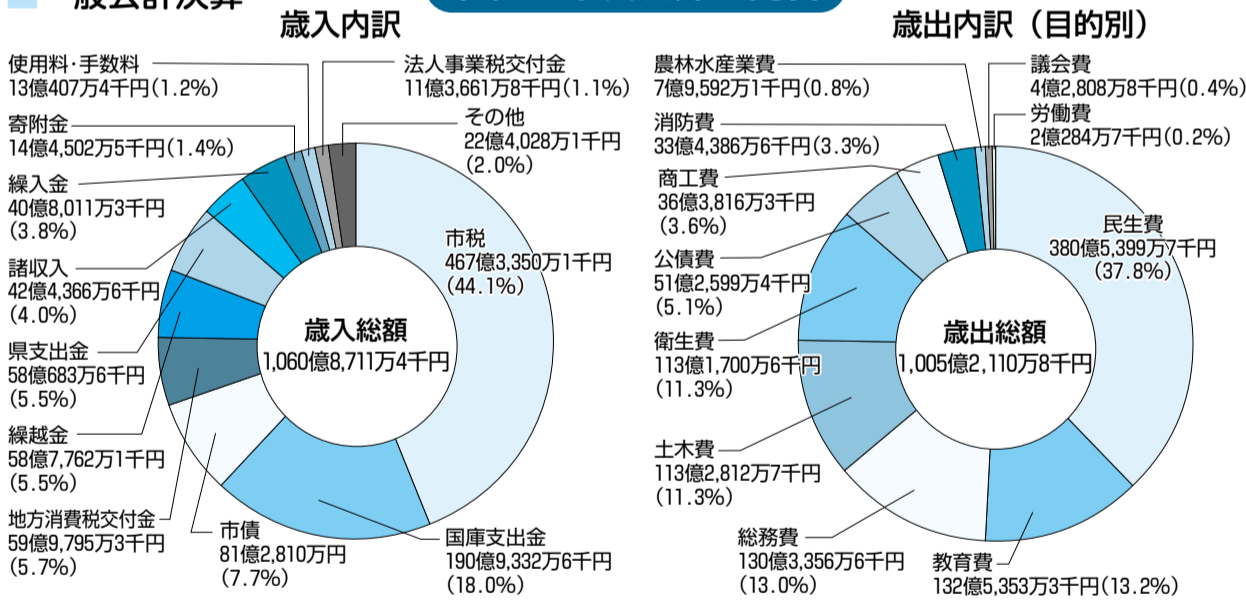
市民1人当たりに使われた金額

449,126円

※一般会計歳出総額100,521,107,813円を令和5年4月1日現在の人口223,815人で割ったもの

- ◆民生費… 170,024円（社会福祉費、児童福祉費、生活保護費など）
- ◆教育費… 59,216円（小・中学校費、社会教育費、教育総務費など）
- ◆総務費… 58,234円（総務管理費、企画文化費、徴税费など）
- ◆土木費… 50,614円（都市計画費、道路橋りょう費、土木管理費など）
- ◆衛生費… 50,564円（清掃費、保健衛生費）
- ◆公債費… 22,903円（借入金返済）
- ◆その他… 37,571円

一般会計決算



会計別決算

会計名	予算現額	収入済額	支出済額	収支差引額	翌年度繰越財源額	翌年度繰越又は繰上充用額	
一般会計	1,085億3,682万4,985円	1,060億8,711万3,443円	1,005億2,110万7,813円	55億6,600万5,630円	3億7,930万7,777円	51億8,669万7,853円	
特別会計	公共用地取得事業	16億 985万6,666円	15億3,355万4,155円	15億3,345万7,657円	9万6,498円	9万6,498円	0円
	後期高齢者医療事業	35億5,625万4,000円	33億9,999万8,625円	33億6,033万4,772円	3,966万3,853円	0円	3,966万3,853円
	国民健康保険事業	215億9,836万1,000円	209億9,932万8,985円	209億3,723万 635円	6,209万8,350円	0円	6,209万8,350円
	介護保険事業	164億5,725万8,000円	162億3,440万1,459円	157億 46万8,856円	5億3,393万2,603円	0円	5億3,393万2,603円
	小計	432億2,172万9,666円	421億6,728万3,224円	415億3,149万1,920円	6億3,579万1,304円	9万6,498円	6億3,569万4,806円
合計	1,517億5,855万4,651円	1,482億5,439万6,667円	1,420億5,259万9,733円	62億 179万6,934円	3億7,940万4,275円	58億2,239万2,659円	

〔参考〕令和3年度一般会計決算額 歳入総額1,032億6,264万6,402円、歳出総額973億8,502万5,829円

事業会計決算

会計名	収入	支出	備考	
病院事業	収益的	128億1,769万3,082円	112億3,168万1,789円	純利益 15億8,509万9,870円
	資本的	7億5,871万3,175円	41億9,123万4,203円	
公共下水道事業	収益的	63億7,845万6,666円	61億1,100万 37円	純利益 1億7,268万6,439円
	資本的	23億1,569万 426円	35億4,958万4,637円	

本会議の審議結果

Table with columns for session details (第6回会議), item numbers (議案第53号, etc.), descriptions, and voting results (賛成, 反対, etc.) across various political groups.

◎令和5年10月5日議決時の会派構成など

※議長…遠藤浩一(議長は採決に加わりません)、副議長…高橋豊

※会派等表記、正式名称、議員数、所属議員()は代表者)

ネクス…ネクストあつぎ(7): 榎江克己、山口保子、奈良直史、田口孝男、高橋豊、瀧口慎太郎 公明党…公明党(5): 川口仁、白川美作江、山崎由枝(欠席)、遠藤浩一、寺岡まゆみ

委員会の行政視察

委員会では、所管する事項について情報収集し、専門的知識を深め、優れた施策を市政や市議会運営に反映させるため、先進都市を訪問して調査を行っています。

＜議会運営委員会＞

◆三重県四日市市(10月17日)

調査項目 高校生議会

◆三重県伊勢市(10月18日)

調査項目 ①高校生議会 ②委員会のオンライン開催



お気に入りの写真を議会だより表紙掲載写真募集

市内で撮影した四季折々の風景やイベントなど、厚木の魅力あふれる写真を募集しています。

今回は、第266号(令和6年2月1日発行)に掲載する写真を募集。応募締め切りは、12月15日です。

問 議会総務課 ☎ 225-2701

Advertisement for photo collection featuring a QR code and a small image of a newspaper page with a photo.

諮問事項の検討始まる

議会の在り方検討会を設置

議長は、10月20日に議会運営委員会に対し、議会の在り方など、5項目を諮問しました。同委員会は、委員9人で構成される議会の在り方検討会を設置し、協議を進めていきます。

会議は原則公開で、インターネット中継も実施。日程はホームページでお知らせします。

諮問事項

- 1 議員定数について
2 投票率向上に向けた取り組みについて
3 市議会議員選挙の実施時期について
4 委員間討議について
5 討論について



左から、高橋豊副議長、遠藤浩一議長、川口仁委員長、奈良直史副委員長

第7回会議(12月定例会議)の開催予定

Calendar table showing dates from 11/26 to 12/23 with corresponding meeting events like '本会議、予算決算常任委員会' and '一般質問'.

会議は原則として午前9時に開きます。

【諮問・陳情】12月定例会議で審議する諮問・陳情の提出締切日は11月27日です。